

平成30年4月27日

教育庁教育政策課

平成29年度「学校非公式サイトに係る調査」の年間結果の公表

～ 不適切な書き込みが平成28年度からやや減少 ～

熊本県教育委員会では、上記調査について、専門業者に業務委託し、不適切な書き込み等について各学校が適切に対応できるよう支援しています。この度、年間の調査結果がまとまりましたのでお知らせいたします。（詳細は別添のとおり）

調査結果の概要

書き込み件数

	【H28】	【H29】
書き込み全体	1,315件	1,281件（-34件）
月平均	110件	107件（-3件）

【POINT】書き込み件数は、やや減少し、指導の一定の成果が表れている。

書き込み内容

「個人情報の流布」	96.3%	「その他」	3.4%
「いじめ・中傷」	0.2%	「不法行為」	0.1%

【POINT】前年度の調査と同様に、「個人情報の流布」の割合が高かった。

リスクレベル

	【H28】	【H29】
低レベル	1,315件	1,279件（-36件）
中レベル	0件	2件（+2件）

【POINT】中レベルの検知が2件。高レベルの書き込みはなし。

校種の割合

	【H28】	【H29】
中学校	550件	618件（+12.4%）
高等学校	761件	662件（-13.0%）
特別支援学校	4件	1件（-75.0%）

【POINT】中学校が増加傾向。今後も中学校での情報モラル教育の充実を図る。

熊本県教育庁 教育政策課（広報・情報班）

担当：末永、太田、杉

TEL:096-333-2674 内線:6620

(別添)

「学校非公式サイトに係る調査」結果報告

1 調査結果の詳細

(1) 目的

「学校非公式サイト」における不適切な書き込み等について、専門の業者に検索・調査・削除代行等の業務を委託し、各学校が問題のある書き込みなどに対して適切に対応できるように支援する。

(2) 調査対象の学校

熊本市を除く県内すべての公立の中学校、高等学校、特別支援学校の合計193校を対象（政令市移行に伴い熊本市は平成24年度から独自に実施）

(3) 調査期間

平成29年4月 ~ 平成30年3月

(4) 調査業者

ネット監視調査専門業者「ピットクルー株式会社（東京都）」

(5) 調査方法

キーワード等による学校ごとの検索（インターネット及び携帯電話のサイト）
検索結果を目視で確認。
以下の3段階のレベルで、書き込み内容を判別。

レベル	具体的内容	対応・対策
高	・ 犯罪予告や児童生徒の生命に関わる事など緊急性の高いもの。	・ 内容により、県警等とも連携し即時対応。 ・ 削除依頼代行及び継続調査 ・ 緊急報告で、市町村教育委員会・関係学校へ書き込み内容等を連絡し指導を依頼する。
中	・ 緊急性はないものの、早期の指導・対応等が望ましいもの。	・ 削除依頼代行及び継続調査 ・ 緊急報告で、市町村教育委員会・関係学校へ書き込み内容等を連絡し指導を依頼する。
低	・ 緊急性はないが、必要に応じて適切な指導・対応等が望ましいもの	・ 定期報告で、市町村教育委員会・学校へ連絡し、適切な対応を依頼する。

(6) 調査・対応の流れ

緊急報告

- ・ レベル高またはレベル中については、即時に対応し、緊急報告を作成。
- ・ 緊急報告は、関係する教育委員会・学校に即日送付し、対応を依頼。

定期報告

- ・指導資料となる各学校単位の報告書、教育委員会単位の集計分析をまとめた報告書を、上半期、下半期の合計2回を送付。

事後対応

- ・学校で対応しにくい記事の削除について調査業者が依頼代行を実施。
- ・レベル中以上の書き込み事例については、継続的に調査を進める。

2 調査結果

(1) 不適切な書き込みの総数

- ・不適切な書き込みの総数は、全体で1,281件であった。校種別では、中学校が48.2%(618件)、高等学校が51.7%(662件)、特別支援学校が0.1%(1件)であった。

【校種の内訳・推移】

	中学校	高等学校	特別支援学校
通年	48.2% (618件)	51.7% (662件)	0.1% (1件)
上半期 (4~9月)	49.1% (315件)	50.7% (325件)	0.2% (1件)
下半期 (10~3月)	47.3% (303件)	52.7% (337件)	0.0% (0件)

(2) 前年度との比較

- ・1か月平均の書き込み件数107件は、28年度の110件と比較して、やや減少となっている。継続的な実態把握と日常的な指導や注意喚起が今後も必要である。
- ・中レベル2件、低レベル1,279件は、28年度(中レベル0件、低レベル1,315件)と比較し中レベルは増加、低レベルは減少となった。
- ・校種別では、中学校が、28年度(550件)から、29年度(618件)と12.4%増加
高等学校が、28年度(761件)から、29年度(662件)と13.0%減少
特別支援学校が、28年度(4件)から、29年度(1件)と75.0%減少となった。

【検知件数（昨年度との比較）】

	H29	H28	増減
月平均	107件	110件	-3件
合計	1,281件	1,315件	-34件
レベル高	0件	0件	0件
レベル中	2件	0件	+2件
レベル低	1,279件	1,315件	-36件

月平均は、合計÷12か月で計算したもの。

【リスクレベルの内訳・推移】

	高レベル	中レベル	低レベル
年間	0件	0件（中学0件,高校0件）	1,279件
上半期	0件	1件（中学0件,高校1件）	640件
下半期	0件	1件（中学0件,高校1件）	639件

（3）書き込み内容

- ・書き込みの内容別では、「個人情報の流布」が96.3%、「いじめ・中傷」が0.2%、「不法行為」0.1%、「トラブル」0.0%、「その他（学校の悪評等）」が3.4%であり、前年度の調査と同様に、「個人情報の流布」の割合が高かった。（前年度95.9%）
- ・中レベルでの書き込み内容は、不法行為や個人情報の流布であり、継続的な指導が重要である。

【中レベルの内訳・推移】

	いじめ 中傷	不法行 為	トラブル	個人情報の 流布	その他	合計
年間	0件	0件	0件	0件	0件	0件
上半期	0件	0件	0件	1件	0件	1件
下半期	0件	1件	0件	0件	0件	1件

【低レベルの内訳・推移】

	いじめ 中傷	不法行 為	トラブル	個人情報の 流布	その他	合計
年間	3件	1件	0件	1,233件	44件	1,281件
上半期	0件	0件	0件	618件	23件	641件
下半期	3件	1件	0件	615件	21件	640件

【中レベルの書き込みに関する具体例】

- ・ 29年度については、中レベルに該当する投稿が2件検知された。
内容としては、他者の個人情報公開していると思われる画像の投稿と、不法行為を疑われる可能性があると思われる投稿であった。

3 対応や指導の状況

(1) 中学校への注意喚起

スマートフォンの所持率増加に起因していると考えられるが、中学校の書き込みが増加したことから、中学校に継続して注意喚起を行うとともに情報モラル教育の充実を図り、携帯電話やインターネットの安全な利用を推進する。

4 平成30年度の展開

(1) 調査事業の実施

平成30年度も、専門業者に検索・調査・削除代行等を委託し、各学校に対して適切に対応できるよう支援するとともに、全体の傾向を把握し、今後の対策に活かす。

(2) スマートフォン等の新たな機器の適切な利用に関する対策・啓発

携帯電話やスマートフォン、コミュニティサイト等の安全利用に関し、学校やPTAの要望に応じ、保護者、教職員等に対して情報安全ファシリテータが出向いて説明を行う出前講座を実施し、家庭及び学校での情報安全教育を支援する。

(3) 学校向け指導資料の発行

定期的に指導資料を発行し、各学校において資料を基に携帯電話・スマートフォン、インターネット等の安全利用についての指導を推進する。

〔添付資料〕

「熊本県 学校非公式サイト調査報告書（概要） 平成29年4月～平成30年3月」

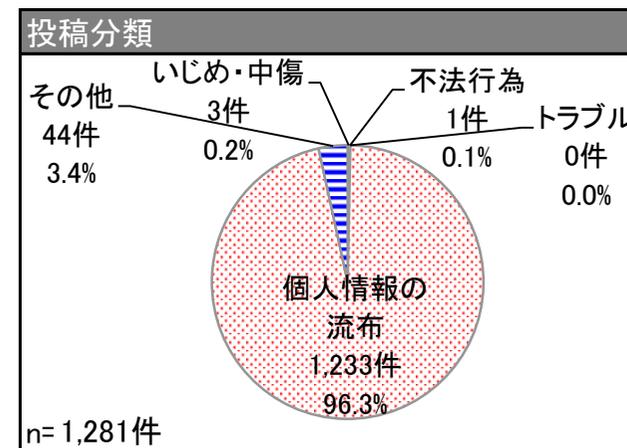
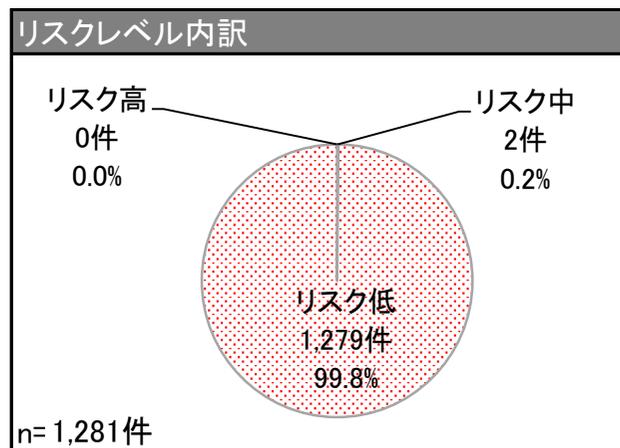
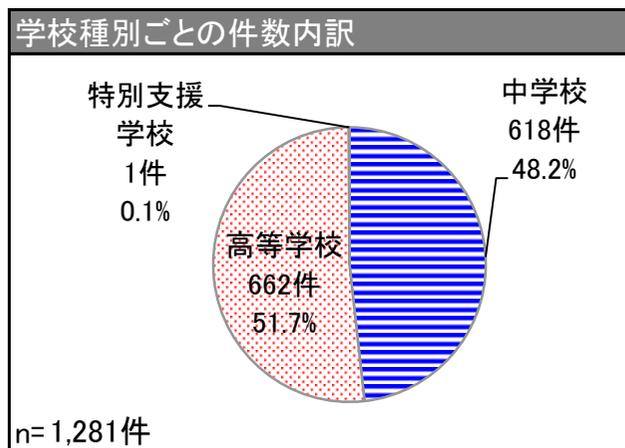
熊本県教育庁 教育政策課（広報・情報班）
担当：末永、太田、杉
TEL:096-333-2674 内線:6620
mail: suenaga-a@pref.kumamoto.lg.jp

学校非公式サイト調査報告 平成29年度 熊本県

調査実施期間 平成29年4月1日(土)～平成30年3月20日(火)

学校種別	高等学校	中学校	特別支援学校	合計
調査対象学校数	53校	122校	18校	193校
投稿検知学校数	51校(96.2%)	100校(82.0%)	1校(5.5%)	152校(78.8%)

学校種別	高等学校			中学校			特別支援学校			合計
	高	中	低	高	中	低	高	中	低	
いじめ・中傷	0件	0件	1件	0件	0件	2件	0件	0件	0件	3件 (0.2%)
不法行為	0件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件 (0.1%)
トラブル	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件 (0.0%)
個人情報の流布	0件	1件	630件	0件	0件	601件	0件	0件	1件	1,233件 (96.3%)
その他	0件	0件	29件	0件	0件	15件	0件	0件	0件	44件 (3.4%)
合計	0件	2件	660件	0件	0件	618件	0件	0件	1件	1,281件
	662件 (51.7%)			618件 (48.2%)			1件 (0.1%)			



平成29年度の総検知数は1,281件となりました。内訳は、学校種別で見ると高等学校が662件(51.7%)、中学校が618件(48.2%)、特別支援学校が1件(0.1%)となっており、高等学校の検知が目立ちます。

リスクレベルに関しては、リスクレベル低1,279件(99.8%)、リスクレベル中2件(0.2%)となっており、リスク高の投稿は検知されませんでした。投稿分類別では、「個人情報の流布」が1,233件(96.3%)、「その他」が44件(3.4%)と9割以上の投稿が「個人情報の流布」で占められています。「いじめ・中傷」の投稿は3件、「不法行為」が1件となりました。「トラブル」の投稿は検知されませんでした。